



# やさしい家づくり

これから家を建てるあなたへ

家を建てることを考えるとき、家に求めるものは何ですか？

- ・デザイン性：インテリア、エクステリア
- ・機能性：動線計画、設備機器の使い勝手
- ・性能：耐震性、耐火性、断熱性、遮音性
- ・環境性：温熱環境、通気性、採光

そういうことが思いつくと思います。

でもそれらは、家を ” 住空間を確保する箱 ” として捉えているにすぎません。表面的な評価です。

家は、物を入れる為の箱ではなくて、人が住む為の場所です。生命を育んでいく場所です。

生命を育んでいく中で、家族を思いやる気持ちが生まれます。

また、家の外で疲れた心や体を癒してくれる場所でもあります。

そんな場所をつくる為には、表面的な評価のほかに、温かさや安らぎ、ぬくもりといった感覚、 ” 思い ” が必要です。

思いが詰まった家は、単なる箱ではなくなり、命の宿った場所になります。

やさしくつつまれているような感覚を感じられるはずです。

そして、安心できるし、リラックスできる場所になります。

では、思いを家に詰め込むとはどういうことなのか、

命の宿った家はどんな家なのか。

- ・設計者の思い
- ・お客さん家族の思い
- ・職人さんたちの思い

その三つの思いが家に命のようなぬくもりを与えてくれると思います。

久万の住宅は、それを私に教えてくれました。

平成 21 年 1 月

伊藤 正孝

# 久万の住宅

設計・監理：伊藤建築設計室 二級建築士事務所

設計期間：2008年4月～7月 施工期間：2008年8月～2009年1月 所在地：愛媛県上浮穴郡久万高原町



110%Architectural design room

お客さんと打合せを始めて、いろいろ出てきたご要望をまとめると、設計テーマはこんなふうになりました。

- ・家族の繋がりを大切にしたい家づくり
- ・地元久万産材を使った、環境と健康に配慮した家
- ・若いときから年をとった将来まで、ずっと飽きがないデザイン

それらを基本に、設計が行われました。

その他、

- ・バリアフリー
- ・夏涼しくて、冬暖かい家
- ・地震に強い家

と、建物性能についてのご要望もありましたが、その紹介と説明については省略いたします。

間取りの中で、一番のポイントは吹き抜けです。

家の中央に大きく取った吹き抜けは、家の中にやさしい光を満たす効果、家族を結びつける効果、開放的でリラックスできる効果、空気をゆっくりと循環させる効果など、いろいろな効果を期待して設置しています。

吹き抜けの2階部分に設置した大きな窓からは、遠くの山々や青空を望むことができます。

家の中と外が隔離された空間ではなく、地域、環境と一緒に暮らしていることを感じられることで、豊かな暮らしがおくられることと思います。





家族をつなぐ役割を果たす吹き抜け

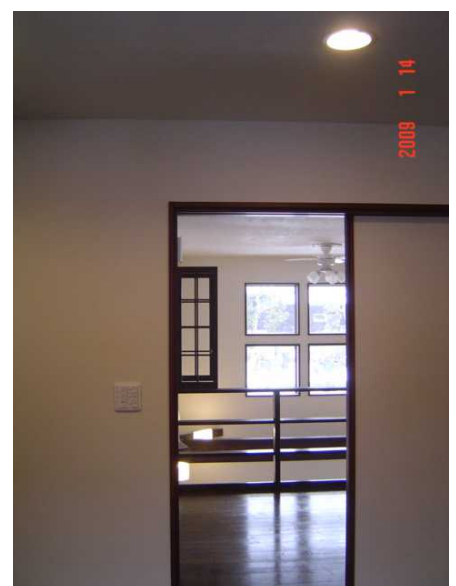
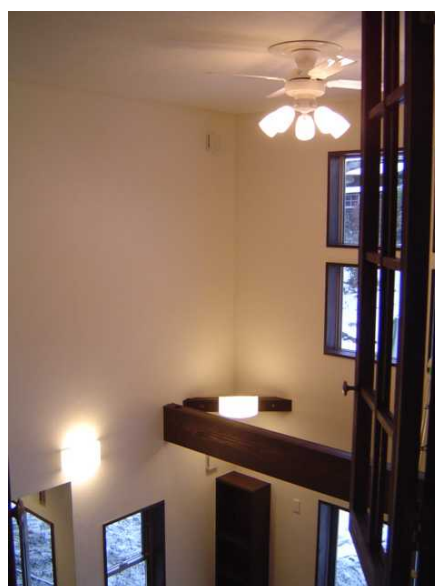
2階の子供部屋には、吹き抜けに面して小窓を設置しています。

小窓を開けると、いつでもリビングにいるお父さんやお母さんとコミュニケーションできます。

親御さんも、お子さんの様子をリビングからいつも感じることができます。

1階のリビングに見えるのは、ご主人さんが利用するパソコンコーナーです。いつも家族を感じながら、ご自分の趣味のスペースが欲しいというご要望で、この場所に納まりました。

キッチンで料理する奥さんの様子や、2階のお子さんと、いつでも会話できます。







### リビング内階段

お子さんが学校から帰ってきて、子供部屋に行く為に必ず通る階段。

いつもお子さんの様子がわかるように、リビング内階段を採用しました。

お子さんが友達を連れてきても、ちゃんとわかります。

### キッチンと子供部屋の繋がり

キッチンから覗き込むと、2階の子供部屋の窓がちょっとだけ見えます。

窓から、お子さんが顔を出して、「今日のご飯は何?」とか、会話が弾みます。

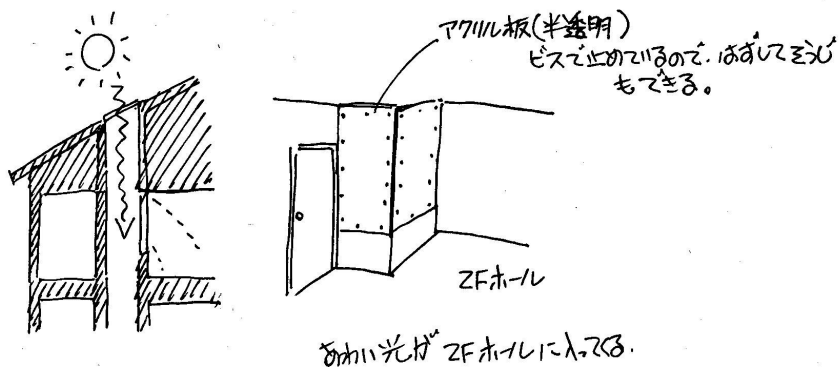
キッチンと小窓が丸見えじゃなくて、覗かないと見えないところがミソ。お母さんがお子さんのことを意識したとき、お子さんがお母さんを意識したとき、お互いの気持ちがピンと相手に伝わったことを、実感できます。



## 思い出づくり(1)

2階天窓から、1階廊下まで光を届ける“光筒”に、デザインスリットを設けました。ここからも淡い光が広がります。

このスリットは、ご家族の身長に合わせています。右からご主人さん、奥さん、娘さん、息子さんです。「家を建てたときは、こんな背だったんだなぁ」と思い出になります。



設計途中のラフプラン

お子さんが帰ってきて、階段を上がりきって2階ホールに立つと、正面にお父さんとお母さんのスリットがそっと迎えてくれます。

どこでも、家族の気配が感じられるように。



## 思い出づくり(2)

玄関ホールに設けた 4 つのスリット。

これもちょうどご家族の顔の高さになっています。

家を建てたときの目線の高さ、そこから見える様子を、このスリットの中に閉じ込めています。お子さんはこれからどんどん背が伸びていくことでしょうが(実際、工事中もせが伸びて、高さを

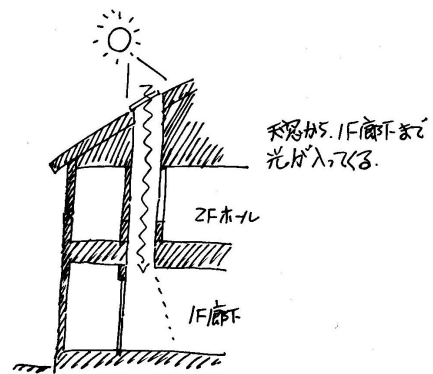
図面の寸法から少し上げる調整をおこなったほどです) このスリットを覗き込むことで、「あの頃はこんなふうに見えていたんだ」と思い出すことができます。また、背伸びしてお父さんの目の高さを体験することもできます。

一生に一度の家づくり、家族みんなで作った家のシンボルになるといいなと思います。

### 光を届ける

1 階廊下に、屋根の上の天窗から、“光筒”を通して光を届けます。

廊下がこんなふうに、窓が無いスペースになったのは、いろいろな理由があります。それは、





1. トイレを各部屋から、できるだけ近い場所に。
2. トイレに行くまでの廊下が、寒くないように。
3. お客様が泊まったとき、寝室になる和室から、家の人に気を使わずにトイレに行けるように。

各部屋から近い場所に計画すると、家の中央寄りに配置することになりました。そして、お客様が泊まることになったとき、家族が過ごしている空間と、お客様の寝室になる和室が廊下で別々の空間に分けられるようにしました。

お客様のご要望をいろいろ設計に取り入れるうちに、窓が無い廊下になりました。

### いつまでも飽きが来ない、落ち付いた空間

濃い茶色で着色された柱や梁、手すりや窓枠などの木の部分。喫茶店の中のような雰囲気になりました。木そのものの色を出したクリアー色だと、空間が明るくなりますが、しっとり落ち着くにはこの色の方がいいという意見で、私もお客様も一致しました。

そして、若いときは明るい、かわいい雰囲気の家でもいいですが、年をとっていくと、ちょっと年齢と家の雰囲気が合わなくなってしまいます。

リラックスできて、いつまでも家族と一緒に年を重ねていくような家です。

廊下が家の真ん中寄りで、ドアなどで区切られている方が、寒さも抑えられます。

こうやって決まった廊下位置ですが、暗いと気分も沈んでしまいますので、太陽の光が感じられるように、屋根から2階を貫いて、直接1階まで光を届けしてくれる“光筒”を設置しました。

廊下を明るくする効果として、正面に見えるドアを、襖紙を張ったドアにしています。

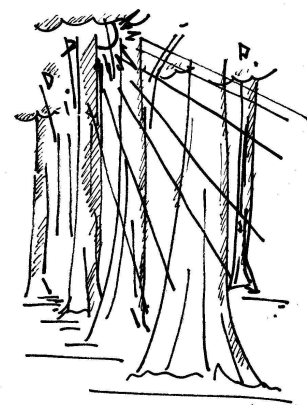
茶色いドアが正面に見えるよりは、明るくて開放感を感じることができます。

### 森にいるような感覚

この家の柱や梁などの構造体には、地元久万高原町産の木が90%以上使われています。元々地元に育っていた木が、姿を変えて今もここで生きているんです。

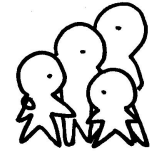
そんな地元の木々が育っている森を感じられるような雰囲気を、家の中につくりました。

玄関からリビングに入ったら、ずっと2階へ伸びていく階段。立つ柱が森の木々、階段の先に大きな窓をとって、青空が見えて、横に伸びる手摺は、太陽の光が差し込む様子です。





家族110%  
110%



家族を映しだした雰囲気の外観  
建物の正面のイメージは、ご家族4人が寄り添って立っている姿になっています。

中央に奥さんが立って、その両側に寄り添うように娘さんと息子さんが立って、3人を後ろからどしりと包むようにご主人が立っている、そんな姿を感じる外観です。

初めてお客さんと会ったとき、ご家族4人で喫茶店で会いました。

設計中も、いつもご家族一緒に打合せをおこないました。まだ小さなお子さん二人の意見も聞きながら、みんなで造り上げた家です。そんな仲のいいご家族の雰囲気が感じられるような、外観になっています。









110%Architectural design room



## 久万の住宅 ～家に詰まった家族の思い～

家づくりでは、家族の思いがたくさん詰め込まれます。

どんな間取りにするか、どんな部屋が欲しいかから始まって、キッチンから洗面室・浴室が近い方がいいとか、洗濯物がすぐに干せるように洗面室の位置を決めたいとか、お風呂は、ゆったりとくつろげる広さが欲しいとか、お客さんのどんどん湧き上がっていく希望、思いが、形になって家ができあがります。

そんな思いの中で、家にやさしさや豊かさといった“命”を吹き込むことができる思いがあります。それは、自分以外の誰かへの思いやりです。

家族の誰かが、自分のことを思ってくれていること、そんな思いを家の中において感じる事ができたとき、あったかい気持ちになれるはずです。

お子さんだったら、お父さんやお母さんに抱きしめられているような。

そんな思いを感じられる家は、命が宿っていると思います。





### 子供部屋のフローリング

床には無垢フローリングを張った久万の住宅。

材料と色決めの時には、奥さんと娘さんで意見が分かれました。

奥さんは樺がよくて、娘さんはパインがいい。色も、奥さんは落ち付いた濃い茶色がいい、娘さんは優しいクリアー色がいいということで、子供部屋は娘さんの希望通りに、パインのフローリングでクリアー色になりました。



家族みんなの家、お子さんの希望も大切にすること夫婦の思いが、ここにありません。



### 飾り棚

お子さんが、学校や幼稚園でいろんなものを作ってきます。母の日にはお母さんのお人形を作ったり、節分には鬼のお面だったり。

そんな品々には、お子さんの思いがたっぷり詰まっています。

そして、成長の記録でもあります。

家を建てるまでは、下駄箱の上に所狭しと並んでいた作品の数々を、新しい家では綺麗に飾れるように、展示スペースを作りました。



お子さんの成長をやさしく見守る、ご夫婦の思いがここに 있습니다。



### 子供部屋の天窓

写真は雪が積もっていて、あいにく空は見えませんが、久万高原町は空に近い場所、夜は満天の星空を楽しむことができます。

「天窓が欲しい」というお子さんの希望をかなえました。

そして、大空のように、ゆったりとした心を育てほしいというご夫婦の思いが詰まっています。





手に触れるところは自然素材で

壁は、珪藻土塗仕上げ、窓枠やフローリング、手すりなどは無垢の木を使って、自然塗料で着色しました。

お子さんへの健康への思いやりです。

材料は、珪藻土も塗料も、ご主人さんがご自分で情報収集して、材料手配されました。



ご主人さんの思いと行動が、形になって家族をやさしく包んでいます。



### 下駄箱

年をとっていくと、玄関で靴を脱いたり履いたりするのが大変になります。特に、しゃがんだり立ちあがったりという動作が。

玄関にベンチや椅子があれば、動作が楽になります。でも、若いうちはベンチが玄関に出せばなしたと場所をとります。

そんな奥さんの希望から、折りたたみ式のベンチを下駄箱に取り付けることにしました。



夫婦一緒に仲良く年老いていくこと、将来のこともしっかりと考えた、奥さんの思いやりがここにあります。



## ペレットストーブ

家族の団らんの場所、家族みんなが集まる場所がリビングです。

そんなリビングに、暖かくしてくれるペレットストーブを置くのが、ご夫婦の希望でした。

燃える火を、ぼんやりと眺めていると、時間がゆっくりと感じられて、リラックスできます。

ペレットストーブは、煙突が無くて本体も熱くならないので、お子さんが触っても安心です。

暖かい場所に、お子さんも自然に集まってくるはずです。

そんなリビングで、ご夫婦がお子さんの一日の出来事を聞いたり、ご夫婦が仕事の疲れを癒したり。

「体も心も暖かい場所を」そんなご夫婦の思いがここにあります。

ペレットストーブは、ご夫婦で情報を集めて目学して決めました。



## 久万の住宅～職人さんたちの思い



ひとつの家が出来上がるまでには、たくさんの職人さん達が関わっています。

一人一人が、真剣に、自分が持っている技術を出し切って、お客さんの希望の家を実現しようと一生懸命頑張っています。

職人さん達の思いが、ここに詰まっています。





1



2



3



4



5



6



7

- 1 地盤調査
- 2 地盤改良の位置出し
- 3 地盤改良
- 4 基礎鉄筋組立
- 5 アンカーボルトの固定
- 6 基礎スラブコンクリート打設
- 7 コンクリート木ごてならし





8



9



10



11

- 8 基礎立ち上がり型枠組立
- 9 基礎立ち上がりコンクリート打設
- 10 土台防蟻処理
- 11 役所検査



12 建前





13



14



15



16



17



18

- 13 小屋組み
- 14 垂木取り付け
- 15 柱建て
- 16 レッカー車運転中
- 17 柱建て
- 18 梁掛け
- 19 羽子板ボルト取り付け



19





20



21



22



23

- 20 屋根下地ルーフィング張り  
瓦棧取り付け
- 21 面材耐力壁張り
- 22 外壁割り付け打合せ中
- 23 面材耐力壁張り
- 24 大工工事中



24



24 大工工事中





26



27



28



29



30



31

- 26 天窓取り付けの為、野地板に穴あけ中
- 27 製材所木材搬入
- 28 アルミサッシ枠組立
- 29 電気配線中
- 30 破風板取付
- 31 大工さんとサッシ屋さんが、天窓の電動網戸取り付け中
- 32 大工工事中



32





33



34



35



36



37



38

- 33 屋根水切り板金取り付け
- 34 断熱材設置
- 35 断熱材防湿シート張り
- 36 土台水切り取り付け
- 37 無垢フローリング塗装
- 38 建材屋さんと大工さん打合せ
- 39 和室造作中



39



40



41



42



43



44



45

- 40 外壁パワーボード張り
- 41 外壁納まり打合せ中
- 42 造り付け家具製作中
- 43 運送屋さん部材搬入
- 44 外壁塗装
- 45 内部塗装
- 46 無垢フローリング張り



46





47



48



49



50



51



52



53



54

- 47 無垢フローリング張り
- 48 ユニットバス組立
- 49 FRP防水
- 50 大工工事中
- 51 吹き抜け手摺組立
- 52 階段取り付け
- 53 大工工事中
- 54 大工工事中



55 階段手すり工事中



56



57



58



59



60

- 56 大工工事中
- 57 木製建具取り付け
- 58 外壁塗装
- 59 バルコニー手すり取り付け
- 60 左官屋内珪藻土塗



61 設計監理 大工さん工事店さんと打合せ中





62



63



64



65



66



67

- 62 玄関タイル張り
- 63 キッチン組立
- 64 クロス張り
- 65 左官下地パテ処理
- 66 基礎仕上げモルタル塗り
- 67 建物周り整地
- 68 左官屋内珪藻土塗

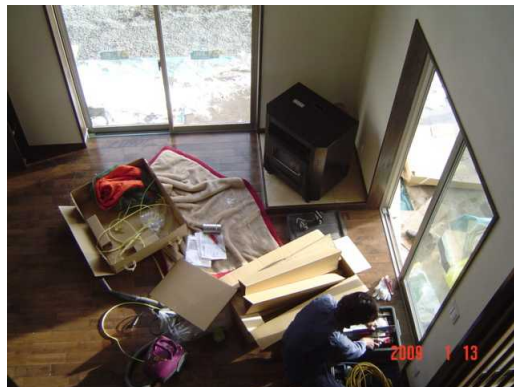


68





69



70



71



72

- 69 照明器具取り付け
- 70 ペレットストーブ設置
- 71 美装
- 72 畳敷き
- 73 屋外給排水配管



73

設計者

伊藤建築設計室二級建築士事務所

〒790-0052 愛媛県松山市竹原町61-4

住宅建築家：伊藤正孝 昭和49年8月4日生まれ A型

ホームページ <http://110adr.spaces.live.com/>

ブログ <http://maglog.jp/110adr2/>